

仁淀川水系仁淀川の渇水対応について
～利水者の節水に伴い大渡ダムからの補給量を制限します～

- 仁淀川流域では、少雨傾向が続き、今後1週間程度にわたりまとまった降雨の予測もないことから、大渡ダムの貯水率低下が見込まれます。
(本日12時時点の大渡ダム貯水率(非出水期の利水容量で換算):約49.9%)
- このような状況を受け、各利水者から別紙のとおり節水を開始する旨の申し出があったことから、10月18日10時より大渡ダムからの補給量の制限を行います。
- 大渡ダムの貯水率が0%となるのは、今後無降雨が続き、かつ大渡ダムが通常の運用を行った場合、11月中旬の見込みであるのに対し、今般、大渡ダムからの補給量を制限することにより約10日延長する見込みです。

【問い合わせ先】

仁淀川渇水調整協議会

国土交通省 四国地方整備局 (○:主な問い合わせ先)

高知河川国道事務所 (仁淀川渇水調整協議会 事務局)

電話 088-833-0111(代表)

○事業対策官

河川管理課長

みやじ けんいち
やまだ かずひろ
山田 和弘

大渡ダム管理所

電話 0889-32-2120(代表)

管理所長

○専門官

よしおか しゅういち
いとう みちひろ
伊藤 道啓

令和7年10月17日

【各利水者からの節水申し出】

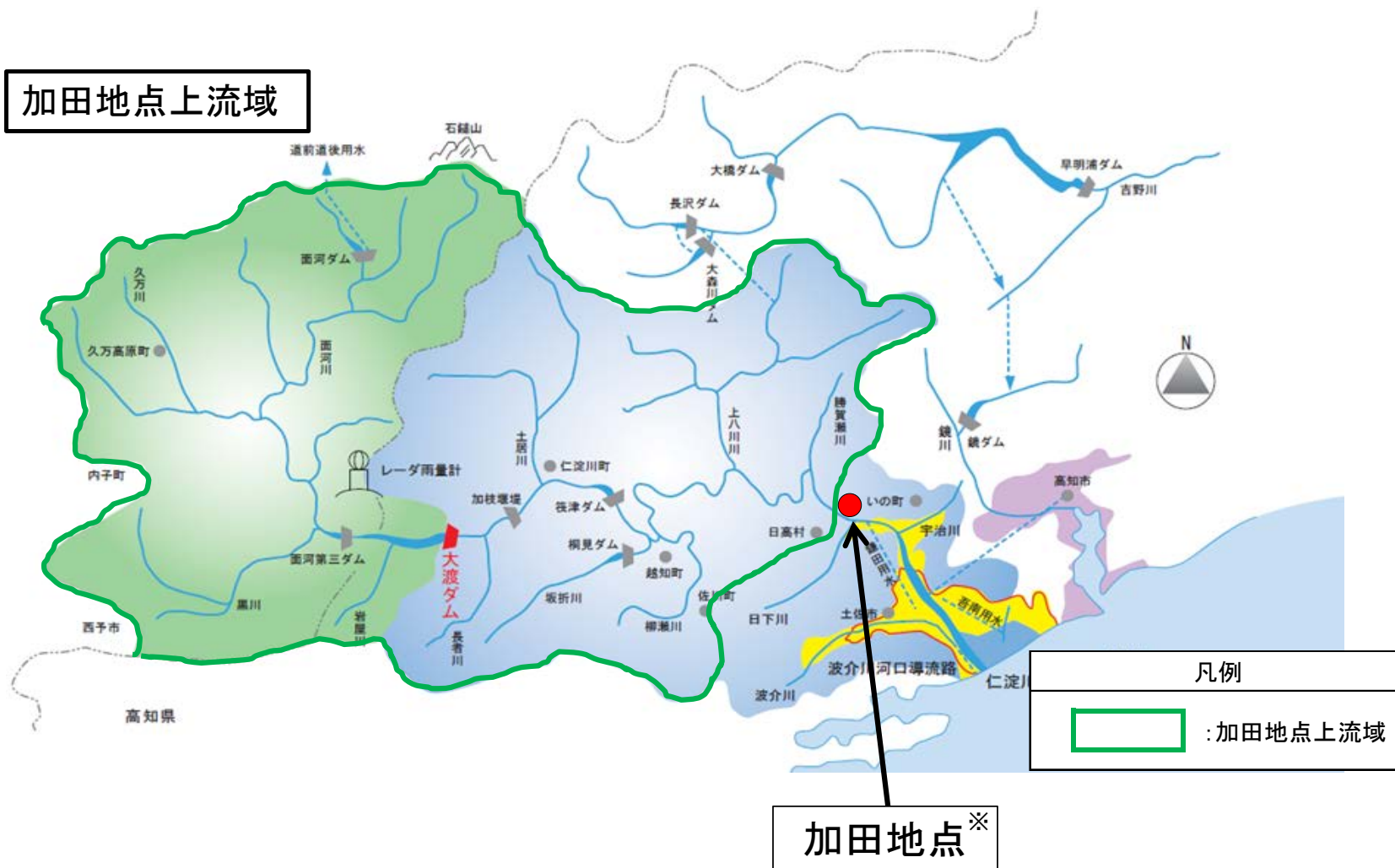
■水利流量【10／1～10／31】

日 時	節水率		
	吾南用水 (5.5m ³ ／s)	鎌田用水 (5.9m ³ ／s)	高知上水 (0.7m ³ ／s)
10月18日10時	20%	20%	—

※（ ）内は節水前の取水量

仁淀川流域図

加田地点上流域



※大渡ダムでは、いの町加田地点を利水基準地点として、ダムからの補給量の調整を行っております。